

Mizuho Bangkok Daily Market Report

Dated of 2023/02/08

Forex

	Close	CHANGE
USD/THB	33.53	-0.26
JPY/THB	0.2558	0.0011
USD/JPY	131.07	-1.59
EUR/THB	35.97	-0.27
EUR/USD	1.0726	0.0000
USD/CNH	6.784	-0.022
SGD/THB	25.33	-0.11
AUD/THB	23.34	0.08
USD/INR	82.70	-0.04
USD Index	103.43	-0.19

Bond

	Close	CHANGE
5Y (THB)	2.064	0.010
10Y (THB)	2.517	0.004
5Y (USD)	3.834	0.005
10Y (USD)	3.674	0.034

Commodity

	Close	CHANGE
GOLD	1,871.7	5.5
WTI (Oil)	77.14	3.03
Copper	8,925.0	53.5

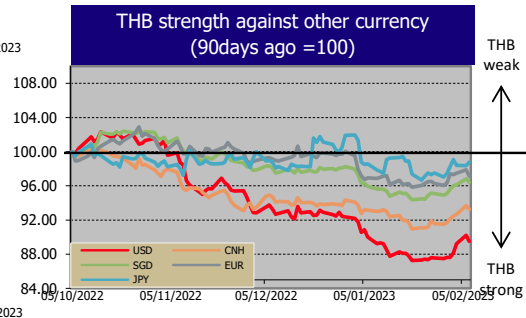
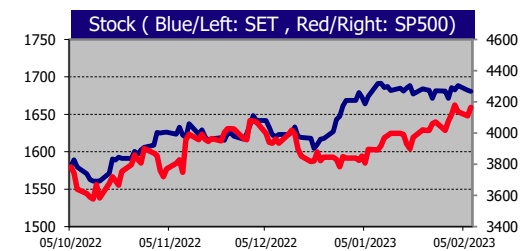
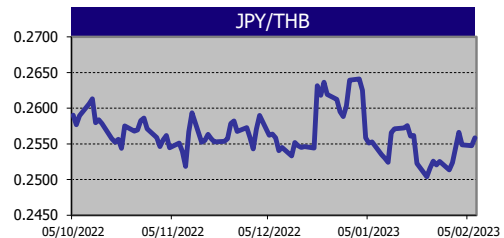
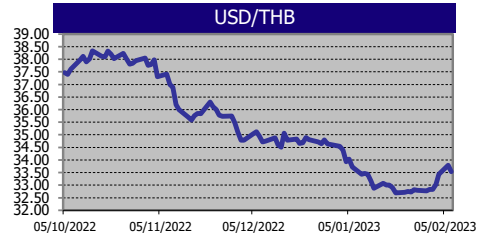
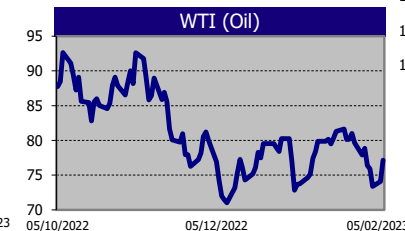
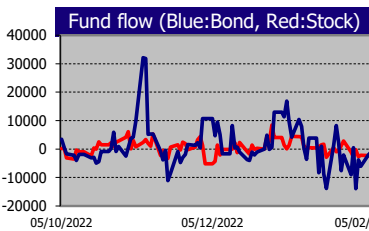
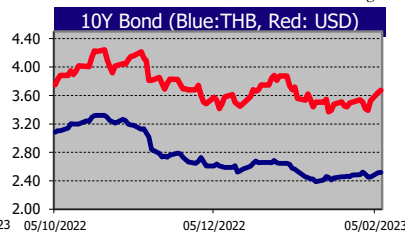
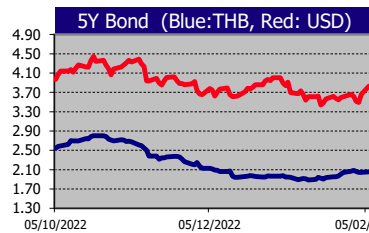
Stock

	Close	CHANGE
SET (TH)	1,680.49	-1.62
NIKKEI (JP)	27,685.47	-8.18
DOW (US)	34,156.69	265.67
S&P500 (US)	4,164.00	52.92
SHCOMP (CN)	3,248.09	9.40
DAX(GER)	15,320.88	-25.03

Fund Flow (Overseas Investors)

	Close	CHANGE
Stock net flow	(2,686)	-416.6
Bond net flow	(1,158)	896.5

*compared with previous day
(Source: Bloomberg)



Yesterday's market summary

●ドルパーツ

昨日のドルパーツは反落。33パーツ後半で取引を開始。豪中銀が0.25%の追加利上げに踏み切り、更なる利上げを示唆したものの、アジア通貨への影響は限定的。ドルパーツは33パーツ後半では一旦押し戻され、オンショア時間は小幅に下落した。海外時間、パウエル議長講演前に米金利が上昇する動きに合わせてドルパーツも一時持ち直すかという場面もあったが、強い指標を受けてもパウエル議長はインフレ改善を見込んでいる旨を講演で主張したため、米金利低下とともに同日安値圏の33.53で引けた。

●ドル円その他

昨日のドル円は反落。132円台半ばで取引を開始し、米雇用統計後のドル買いが一巡したため、ドル円は132円台前半でしばらく推移した後、バンコク時間終盤には131円台後半まで下押しされた。海外時間、パウエル議長の講演が行われ、先週に終了したFOMC後の会見を踏襲するような内容だったため、市場の警戒が幾分か緩んだのか、ドル円は下げ幅を拡大して131.07で終えた。

Bangkok Dealer's Eye

一週間前のFOMCでは、パウエルFRB議長のコメントはハト派なニュアンスがでていたと捉えられていましたが、雇用統計の予想比非常に強い数字を受けて市場環境は大きく切り替わりました。FOMC時には、もし市場が予想する通りインフレ率が低下すればそれを考慮に入れて金融政策を検討するとのコメントがあった一方で、昨日のパウエル議長へのインタビューでは、雇用の強い状況が続けばさらなる利上げの必要があるかもしれないしそれを躊躇しないと述べており、金融政策は今後より雇用の状況次第ということが示されていました。強い雇用環境が続く限りにおいてはFedの方針は変わらないというメッセージを送り続けることで過度にハトに傾いた市場の織り込みが徐々に修正されている局面となっています。インフレは低下傾向の一方で雇用は堅調と判断が難しい状況となっていますが、Fedとしては労働市場の状況に比重をおいているのかと感じています。(塩谷)